

東北地方太平洋沖地震に関するご報告

このたび東北地方太平洋沖地震で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げ、キリストにある慰めと助けと救いがありますようにお祈りいたします。

現時点での、震災に関する当法人の対応についてお知らせいたします。

地震発生に伴い、同日、沖縄地方でも津波等による被災があった場合には、被災者を受け入れる決定をいたしました。また 14 日（月）の会議におきまして、法人内にて募金をつのり、義援金として送付することを決定いたしました。さらに、法人所有の医療材料から必要物資を現地に送付することとなっております。また法人関係医師が現地での救済活動のために出発することになりました。さらに加えてできるかぎりの人材援助を検討しております。

法人としては微力ながら、キリスト教主義に基づき「傷ついた葦を折ることなく、ほのぐらい灯心を消すことなく、真実をもって道をしめす。」（聖書イザヤ書 42 章 3 節）という創立の精神を実践いたしたく願っております。

続きまして、被災された方々とそのご家族の上に、神様の慰めと支えと励ましがありますように祈っております。

2011 年 3 月 17 日

特定医療法人葦の会
オリブ山病院
理事長 田頭政佐
院長 上間一
常務理事 田頭真一
他職員一同